

第6回 二水音楽祭 in Tokyo

音楽はアートな生き方を拓く！

二水の伝統「自由闊達」な生き方のアーティストと共に過ごすひとときをお楽しみください！

◆日時：令和元年6月29日（土）13時半開演（13時開場・16時半終演）

◆場所：ヒルサイドテラス
・バンケット

東京都渋谷区猿楽町29-18ヒルサイドテラスC棟
東横線「代官山駅」下車徒歩3分

◆会費：3,500円

（参加費3,000円＋ソフトドリンク500円）
※ご興味ある方なら、どなたでもご来場いただけます（同窓生以外も大歓迎！）

◆出演（敬称略・演奏予定順）



◇にこ♪たま（31期：今川久美／二胡とオタマトーンのユニット）

昨年、話題の電子楽器、オタマトーンの楽団「Otama East」を立ち上げました。出来立てはやはや、まだまだ伸び代満載の楽団です。今回は、メンバーの中から音楽祭のためのユニット「にこ♪たま」を結成、昭和な曲を演奏します。オタマトーンの愛らしい姿と奏法にご注目！他ではなかなか見る機会のない、二胡とのコラボレーションも、是非お楽しみください。

<演奏予定13：40～14：10>



◇かがやき音楽団（52期：北方寛丈主宰）

本音楽祭の音楽監督・北方寛丈が石川県を本拠地として主宰する音楽団。「世代を超えて音楽で世界とつながろう！」がスローガン。地域活性化イベント「かがやきフェス！」を今年3月に開催し、世界的に有名になった「禁酒村」の話を群読ミュージカルとして制作し、初演。大好評を得て、今回は精鋭メンバー（31期門口欣也さん他同窓生も数名参加）でお披露目致します。

<演奏予定14：20～15：00>



◇北方寛丈&真世（音と声とカラダで元気になるコンサート）

朗読家の北方真世とともに、ソロピアノアルバム発売記念企画として、クラウドファンディングで被災地ツアー「ご縁をツナグ旅」を実現。第一弾は西日本で実施（第二弾は東北を予定）。テーマ曲を各地で歌いつなぎ、レコーディングしている。これまで約400名の歌声が繋がっている。今回はその再現を行う。

<演奏予定15：20～16：20>

●当音楽祭音楽監督の北方寛丈について

作曲家・ピアニスト。「人間の感性の復興」「魂が元気になる」が活動のテーマ。クラシック、ポップス、ジャズ、ミュージカル、邦楽、映像、舞台、式典音楽、校歌など、手がけるジャンルは多岐に渡る。即興演奏、奉納演奏、朗読との共演の機会も多い。劇団四季ではピアニスト、キーボードコンダクター、編曲家として数々の作品を手がけている。2017年から世界各地での拡がりを意識したライブワークとして、環境×アートイベント「UTAUMI（うたうみ）」を企画・開催。楽しくゴミ拾いをする「ゴミ拾い音頭」や、海に向かって参加者全員が手をつなぎ歌う「平和ノ祈り」を制作。地球環境美化・平和・自然と人間との共存を祈り、願う。本月6月2日開催の天皇皇后両陛下ご臨席の全国直樹祭では式典アトラクションの音楽を担当。内灘町出身。昨年9月に鴻巣市から金沢市に移住。



※お申し込みはこちらまで：http://nisui-kanto.org/application_ongakusai/

お問い合わせ先：ongakusai@nisui-kanto.org Tel.090-1450-0801（池田）

主催：二水関東「二水音楽祭 in Tokyo」実行委員会 <http://nisui-kanto.org/>

